

市民の願いをまっすぐに国政にとどけます 酒井予定候補が市民と懇談



酒井宏明衆議院群馬1区（比例重複）予定候補と大東議員は14日、市民の声を国政にとどけようと、建設会社やグループホームなどを訪問し懇談しました。

建設会社では、「不況で、建設会社が減っているが、災害時などの対応ができなくなる。地域に密着した業者を大切にする政治にしてほしい」という意見が寄せられ、グループホームでは、「若い人が、安心してこの仕事をつづけられるよう、職員の待遇を改善して欲しい」といった意見など、切実な介護現場の声が寄せられました。

大楊の片品川遊歩道のツツジが満開に

老神温泉から大楊の栗原橋までつづく、片品川沿いの遊歩道の、利根保健福祉センター付近のツツジが満開となりました。



このツツジは、利根村時代に植えられ、30年くらいが経過しているといわれています。

利根保健福祉センターのデイサービス利用者の方々が、新緑のなか、きれいに咲くツツジを楽しんでいました。

ポンプ車の部第1分団第4部A 小型ポンプの部6分団第1部が優勝 上位3チームが郡市大会に出場

沼田市消防団消防ポンプ操法競技会が17日、沼田公園野球グラウンドで開かれ、ポンプ車の部に11チーム、小型ポンプの部に12チームが参加しました。

ポンプ車の部では、第1分団第4部Aが、得点174.0点、小型ポンプの部では、第6分団第1部が、得点64.0点でそれぞれ優勝しました。

ポンプ車の部の準優勝は、第1分団第1部A、3位となる努力賞は、第1分団第1部Bでした。



小型ポンプの部の準優勝は、第2分団第2部、努力賞は、第4分団第5部でした。

上位3チームが、郡市大会に出場します。



ぶらり散歩 めまた道 利南地区 その二 戸鹿野町 戸鹿野八幡宮

戦国時代（1480年の頃）、沼田泰輝が東毛の由良氏と戦い、沼田氏が攻め込まれ苦戦した時、後閑の八幡宮に祈願したところ、敵を討ちはらうことができたことから、沼田城の南の護りとして、享祿3年（1530）8月15日、八幡宮を勧請したといわれています。



戸鹿野八幡宮

天正8年（1580）、真田昌幸が戦勝を祈願するなど、歴代の沼田城主が、武神としてあがめ、大砲・弓の奉納額、絵馬などが多数残され、亀甲積み石垣は、信州伊那の石工によって造られたと考えられています。

境内には石仏が多くあり、そのなかでも目を引くのが、川場村立岩の小林氏の夢枕に立ち、「戸鹿野八幡宮に行きたい」と告げ、轎で運ばれてきたと伝えられている地蔵尊です。



戸鹿野八幡宮のお地蔵様

こんにちは 大東のぶゆきです

こんにちは。海外へ渡航したことがなく、国内で人から人へとうつったと見られる新型コロナウイルスの感染者が広がり、兵庫や大阪では高校・中学の休校、関西方面への修学旅行の中止などが相次ぐなど、影響は大きく、国内感染の広がりは急速です。さいわい新型コロナウイルスの症状は軽いものが多く、従来の治療薬も効果がみられるものがあり、地域の保健体制や診察、医療体制を整え、感染拡大を食い止めることも、国民の不安を取り除くよう情報を的確に伝えることが重要です。

ところが政府が強行してきた保健所の統廃合によって、一九九七年には全国で七百六あったのが、二〇〇八年には五百十七に大幅に減らされ、医師不足や公立病院の廃止などで、「発熱外来」や専門の病床が不足しています。

これでは国内での急速な感染拡大に対応できず、医療の予算を削りつけてきた政府の責任は重大です。診察・医療体制の充実、地方への財政的支援などを早急に政府はおこなうべきです。

6月定例市議会がはじまります

6月定例市議会が、6月2日からはじまります。市政に対するご意見、ご要望などお寄せください。

2009年5月24日

NO. 174

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL 23-1519 部内資料